

第18回中部医療情報技師会研究会

『情報セキュリティ対策を考える』

医療機関で利用されているシステム及びネットワークは、クローズなネットであり、ウイルスやハッキングなどには比較的強いと言われてきました。

しかしながら被害を受ける医療機関が急増しており、情報セキュリティ対策は物理的対策、組織的対策などが重要となってきています。

今回の第18回研究会では、情報セキュリティ対策として物理的な対策や各施設の対応状況などをご講演いただきます。

皆さまのご参加を是非お待ちしております。

項目	内容
日時	2023年1月14日(土) 14:00~18:00
会場	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため Webex Events を利用したウェビナー開催。
定員	300名
対象	医療情報技師、医療情報技師を目指している方、医療情報技師に関連のある方
参加費	500円 ※事前申込制で参加費は事前にお支払いいただきます。 なお、 <u>当日不参加の場合でも返金は致しかねますので、ご了承ください。</u>
申込方法	デジタルチケット販売サービス『 Passmarket 』よりお申し込みください。 申込締切：2023年1月6日(金) 23:59まで ※入金も上記締切日までをお願いいたします。 ※申込状況により早期終了、受付延長等を行う場合があります。
主催	中部医療情報技師会
後援	日本医療情報学会中部支部会
ポイント	医療情報技師認定更新ポイント：3ポイント(コード：No.22-078) 医用画像情報専門技師認定更新ポイント：6ポイント(コード：No.K22-040) 医療情報システム監査人補認定更新ポイント：2ポイント(コード：C) 上記単位の申請は、 ① チケット購入時に各資格の番号の申請があること ② 一定以上の視聴時間が Webex の接続ログより確認できること ③ 終了後のアンケートにて、研究会の途中で示される3つのキーワードのうち 2つ以上が記載されていること の条件が満たされている場合に限りしますので予めご留意願います。 同日開催でセミナー時間が重複している複数イベント(Web開催イベント含む)をご受講の場合は、複数ポイントの加算はできません。 1イベントのみ登録対象となりますので、ご注意ください。
世話人	朝田 委津子(名古屋大学医学部附属病院) 堀木 裕司 (若葉病院)

プログラム

- 14：00～ 開会の挨拶とウェビナー注意点（中部医療情報技師会 会長 原瀬 正敏）
- 14：05～ 基調講演Ⅰ（座長：名古屋大学医学部附属病院 朝田 委津子）
「名大病院における IoMT の取り組みとそのセキュリティについて」
株式会社ケアコム 社長室 SMILE ユニット 担当部長
坂本 祐二 様
- 14：45～ 基調講演Ⅱ（座長：名古屋大学医学部附属病院 朝田 委津子）
「医療機関におけるランサムウェア対策事例」
Rubrik Japan 株式会社 営業部長
竹田 周平 様
- 15：25～ 休憩
- 15：35～ 指定演題（座長：山田 篤人）
「重要インフラ企業のサイバーセキュリティの取り組み紹介」
～セキュリティ対策の考え方と産業界の人材育成の活用～
中部電力パワーグリッド株式会社
システム部 総括グループ
（IPA（情報処理推進機構）中核人材育成プログラム 修了者コミュニティ「叶会」会長）
長谷川 弘幸 様
- 本講演では産業界としての人材育成やその活用、重要インフラ事業者としてのサイバーセキュリティ対策の考え方についてご紹介いたします。
- 16：15～ 休憩
- 16：25～ シンポジウム（座長：豊橋市民病院 原瀬 正敏）
「デジタルコンシェルジュサービスの導入検討とネットワークセキュリティ」
常滑市民病院 健康管理センター
松下 博史 様
「職員の情報セキュリティ意識向上への取り組み」
豊橋市民病院 事務局 医療情報課
中村 弘和 様
「情報セキュリティ対策 ～できることからコツコツと～」
春日井市民病院 医療情報技術センター
林 優花 様
- 17：40～ 全体討論、質疑応答
- 17：55～ 閉会の言葉（中部医療情報技師会 副会長 山田篤人）
- 18：00 終了

※講演資料につきましては、研究会終了後（1～2週間）配布予定です。

講師の都合上、【非公開】となる場合もありますのであらかじめご了承ください。